



令和6年  
2月

# 学校だより

NO.9 令和6年1月31日  
さいたま市立美園北小学校  
TEL 048(812)2277  
<https://misonokita-e.saitama-city.ed.jp/>

## お知らせしたい姿がたくさん

校長 佐藤 利春

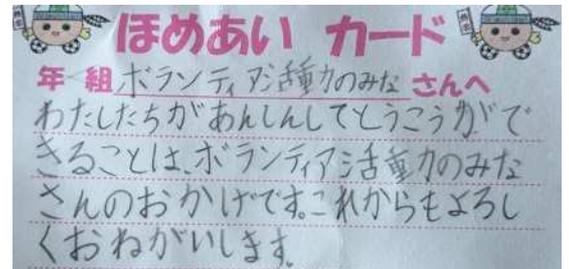
### 交通指導員

昨年、12月18日(月)に感謝の会を行いました。日頃お世話になっている交通指導員や防犯ボランティアの皆様をお招きし、児童より感謝の気持ちを伝えます。全児童が手紙を書きお渡しします。本校の交通指導員は、浦崎 美紀 様、佐々木 マチ子 様、佐々木 佐和子 様、です。いずれも本校の保護者様です。安全を確保することはもちろん、それだけにとどまらず、子どもたちの心に寄り添ったご奉仕をいただいています。5・6年生が担当して手紙を書き、お渡ししました。年明けのある朝、登校指導を終えた皆様が、学校にお寄りになり5・6年手紙配付用の区分箱に、シール(右図)を人数分入れてくださいました。後でうかがったことですが、子どもたちの手紙へのお返事、想いを伝えるためとのことでした。3名皆様のデザイン、自費作成です。ありがたいことです。



### ほめ合いカード 続報

学校だより1月号でご紹介した“ほめ合いカード”が、一部クラスでバズリ(今風に書きました)ました。どんなにカードを用意してもすぐになくなり、リクエストを受ける状態でした。クラスだけでなくほかのクラス学年の子、担任だけでなく多くの職員にも書いているようです。私も10数枚もらい返事を書きました。3人の児童が私を訪ね、「これを交通指導員さんに渡してください。」と書いたカードをもってきました。「こんな素敵なものは自分で手渡すといいよ。」と伝えると、次の朝、登校時に手渡したことを報告してくれました。子どもたちが教室に向かうと、佐々木 佐和子 様が正門に寄ってくださり、もらったカード(右図)を見せてくださいました。さらに翌日朝、「返事を書いたので教室まで届けに行っているですか?」と、素敵な交流がありました。昨年学校だより1月号でご紹介した、ある子が言っていた「清田さん(防犯ボランティア)。わたし、あの方はすごいと思います。尊敬しています。」のように、子どもたちとの心の交流がいつもあります。



### 始業式朝の正門で

1月9日(火)冬休み明け。「子どもたちはどんな顔で来るのかな?」と楽しみに、一番初めの子から迎えました。本校の子どもたちは、とってもしっかりあいさつをします。1月9日の段階で全校児童1215名。全員の顔を覗き込み、心の様子を探る意気込みでいます。その日の欠席は57名。「どんな思いでうちにいるのかな?」と、想いを届けるつもりでいます。

そんな中、ある子が私に A4の用紙を5枚見せてくれました。内容は、能登半島地震です。1月1日のニュースを見たこの子は、「心配になった・現地の人たちはたいへんな思いをしている」だけではなく、“自分事”として考えたようです。【①この地震はどのように起こったか ②これから起こるリスクが高い地震 ③命を守るためにどうすればよいか ④感想 ⑤緑区の避難場所・施設】ほんとによく調べてありました。整理して、図入りでよくまとめてありました。何よりも素晴らしいのは、他人事ではなく“自分事として”というスタンスであったことです。あとでお母さんに伺いましたが、心が動き、集中して作業に取り組んでいたということです。【やろうとすることが大事】始業式で話そうと思っていた内容とぴったりでしたので使わせてもらうことにしました。

### マンダラチャート

2学期の終業式で、大谷選手のマンダラチャートの話をしました。すると、音楽専科橋本教諭が私に声をかけてくれました。「12月の金管バンド演奏会を終え、子どもたちと当日、また、演奏会に向けたプロセスについて振り返りをしました。子どもたちも思うところがたくさんあることを感じたので、一人ひとりマンダラチャートを書いてみたんです。」と言って、全員のチャートを見せてくれました。これも、3学期の始業式で紹介しました。大谷選手のプロセスと金管バンドの子どもたち一人ひとりのプロセスに違いはないことを確認しました。【目標をもち、叶えるために具体的な手立てを考え、やってみる】大谷 翔平という有名な人がやったこと、という感覚ではなく、身近な金管バンドの子たちもやっていること、ということがとってとても大きなことです。偉人の動きよりも身近な人の動きの方がずっと子どもたちのモチベーションに影響します。

### みそきた先生チームからの挑戦状

運動委員会の企画で、「なわとびプロジェクト」を進めます。体力を高めること・学級経営の一環に加え、校庭面積縮小に伴う安全な校庭利用もねらった企画です。業間休み・昼休みに多くの子どもたち、クラスが長縄に取り組んでいます。17:00を過ぎたある日の職員室です。いつもにも増して笑い声が大きく、盛り上がっています。そのうち、たくさんの職員が立ち上がり出ていきました。体育館に集まり長縄をしています。その様子をビデオに撮っていました。その後、編集し、「みそきた先生チームからの挑戦状」として子どもたちに放映(1/29 給食喫食中)しました。子どもたちのがんばりを見て、さらにモチベーションが上がるように期待してのサプライズビデオです。期待通りの反応です。昼休みの盛り上がり、すばらしかったです。本校職員と子どもたちのコラボレーションを見ていると、いつもしあわせな気持ちになります。反応も含め、様子を近日 YouTube 配信いたします。保護者・地域の皆様ともこのしあわせな姿を共有できたらうれしいです。

美園北小学校の自慢・特徴は、“人”です。子どもたち・保護者地域の皆様・職員、それぞれの人間的なよさがコラボレーションし、影響し合い、豊かに成長していく日々です。本年度もあと2か月。1日1日楽しんでまいります。